

岐宿文化祭&岐宿中学校音楽祭・市内小中学校音楽発表会

10月26日(土)町の文化祭と合同で岐宿中学校の音楽祭を開催しました。参観者の多くの人たちが感動を味わいました。もちろん生徒たちの表情も充実感や達成感でいっぱいでした。また、11月8日(金)には市内小中学校音楽発表会に全校生徒で参加し、音楽祭でも披露した「蒼き故郷」「ふるさと」の2曲を見事に歌い上げました。「一歩前の会」の柳田靖夫会長からは「岐宿中の合唱が一番良かった！観客からの拍手も特別に大きかった！」とお褒めの言葉をいただきました。



【岐宿文化祭&岐宿中学校音楽祭 閉会式校長挨拶（少し加筆しています）】

「毎年、福江島開発総合センターで開催している岐宿文化祭。今年は工事で使用できないため、岐宿中学校の体育館をお借りできませんか？」役場の方からのお電話でした。私はそのお電話にこう返しました。

「岐宿中学校の音楽祭と合同で行いませんか？」そう答えた理由は二つ。一つ目は岐宿住民を子供たちの合唱や演奏で元気にしたいから。そして、子供たちに地域の一員としての自覚を持たせたいから。二つ目は、本校は昨年度、地域参加型の音楽祭を開催し、成功した土台があるから。そして、その中心となって活躍した大貝紳一郎先生がいるからです。この役場からの電話は、地域とつながるこの上ないチャンスだと直感的に思いました。

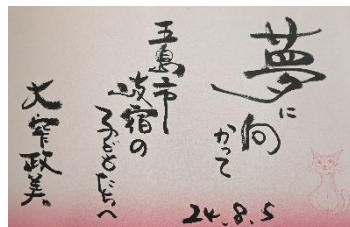
さて、岐宿文化祭&岐宿中学校音楽祭。初の町の行事と中学校の行事の合同開催になりましたが、いかがだったでしょうか。満足していただけたでしょうか。（大きな拍手をいただきました！）岐宿中学校の全校生徒は現在62名です。今後、生徒数は減っていきます。ちなみに、昨年度の五島市全体の出生数は143名。そのうち、岐宿地区の出生数は9名と伺っています。学校が小規模化していったときのメリットはあります。先生方が一人一人の子供に向き合いやすいということです。個別指導も充実しやすいです。反面、デメリットもあります。同じメンバーですっと過ごすこともあってか、社会性や競争心が育ちにくい。よい刺激が少ないんですね。

一方、地域に目を向けますと、人口は激減し、高齢化率も年々高くなっています。岐宿の産業を支える農業や漁業の後継者問題、店舗の減少、伝統芸能の継承等の問題。難しい課題をたくさん抱えています。しかし、そのような中、岐宿の町を元気づけようとしている素敵な大人がいます。「鬼神太鼓」の皆さんをはじめ本日出演された方すべてが、ここにいる皆さんに元気を与えました。岐宿中学校の生徒の皆さんもあなたたちが一生懸命、演奏したり、合唱したりしたことで多くの人に感動を与えたのです。

日頃から、岐宿の町に元気を与えようとしている地域の人は他にもたくさんいます。例えば、岐宿の夏祭りを復活させた岐宿にわか・岐宿夏祭り実行委員の皆さん、川原地区を中心とした地域の活性化・町づくりに取り組んでおられる「あいあいの会」のみなさん。音楽の力で町に活力を与えようとしている魚津ヶ崎フェスティバル実行委員会の皆さん、海岸清掃などを通して、五島の自然環境の改善に努めている五島自然塾の活動に参加する地域の皆さん、岐宿・川原・山内・楠原各地区の町づくりに努めている公民館や分館の皆さん、そして、幅広い方面から地域を支えている岐宿支所や岐宿まちづくり協議会の皆さん。

私はこういった地域のために活躍している大人と、岐宿中学校の子供たちを関わらせ、将来の五島を、岐宿を支える人材を育てたいと思っています。もっと言えば、一人でも多くの子供が五島に残り、岐宿に残り、ふるさとを支えてくれたら嬉しいなと思っています。そのためにも、引き続き、私たちは「ふるさと教育」に力を入れ、岐宿大好きな子供を育てます。今後とも学校と関わってください。そして、子供たちを地域の中で褒めて、叱って、みじょがって大切に育ててください。どうぞよろしくお願いいたします。本日は誠にありがとうございました。

心温まる図書の寄贈がありました！



【2冊の寄贈本と裏表紙に書かれてあった大野勝彦氏からのメッセージ】

長の大窄政美さんご家族で、この美術館を訪れたことがあるとのこと。その際、お父様が寄贈いただいた詩画集を購入されたそうです。「岐宿の子供たちに読んでもえれば、亡くなった父も喜ぶのではないか」ということでした。現在、2年生の教室にありますが、子供たちも目を輝かせて読んでいるようです。もうしばらくしたら、図書室において、全校生徒が手に取れるようにしたいと思います。

大窄委員、そして天国におられる大窄政美教育長。本当にありがとうございました。

前号で修学旅行の訪問地「風の丘 阿蘇大野勝彦美術館」のことについて、詳しく書きました。それをご覧くださった「一歩前の会」大窄誠一委員が大野勝彦さんの詩画集を本校に寄贈してくれました。お話を伺うと、以前、お父様である旧岐宿町教育